

総務市民文教委員会記録

総務市民文教委員会
委員長 田中 陽三

- 1 日 時 令和4年5月23日(月) 10時22分開会、10時31分閉会
- 2 場 所 光市議会第1委員会室
- 3 出席委員 田中 陽三、小林 隆司、河村 龍男、仲小路 悦男、中村 譲、
中本 和行、萬谷 竹彦、森戸 芳史
- 4 事務局職員 山本 正実、起本 一生
- 5 説明員
吉本副市長
<総務部・消防担当部>
山岡総務部長、小熊防災危機管理課長
- 6 議事の経過概要 別紙のとおり
- 7 その他(傍聴) 報道1社、市議会モニター

1 総務部・消防担当部関係分

(1) 付託事件審査

①議案第29号 令和4年度光市一般会計補正予算（第1号）〔所管分〕

説 明：小熊防災危機管理課長 ～別紙

質 疑

○河村委員

丁寧に御説明をいただきました。ここんところ、市内での発注工事そのものが極端に少なく、総額で6億3,500万円とこういうふうに言われたんですが、この議会が終われば、当然その発注作業には入っていくと思うんですが、どのような発注形態を含めて取られるのか、ちょっとお話をいただいてもいいですか。

○山岡総務部長

おはようございます。

委員より、防災指令拠点施設の発注形態ということで御質問を頂きました。建設工事の入札の方法という趣旨のお尋ねだと思います。これにつきましては、現段階では補正予算の成立前であり、入札執行手続の前段階ということになりますので、具体的内容については今後検討していくこととなります。ただ、これまでの大型建設工事等の事例から、おおむねの方向性という形で、今回御紹介させていただきたいと思います。

まず、委員より御紹介がありましたとおり、このたびの建設工事に関しましては、6億3,500万円という予算規模での建設工事になります。これは、本市要綱に基づきますと1,000万円以上の建設工事ということになりますので、原則、一般競争入札の対象ということになります。

また、発注方法に関しましては、これまでも三島温泉の健康交流施設や大和コミュニティセンター施設など、大型の施設建設の際には、官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律がございますが、これに照らし合わせ、中小企業者の受注機会の確保を図るため、建築工事、電気設備工事、機械設備工事をそれぞれ分離して発注しております。このような対応を取ることを想定しているところでございます。

次に、入札の参加形態についてですが、本市要領によりますと3億円以上の建設工事等になりますので、単独はもちろん可能でございますし、JV等を参加資格とすることも可能となります。最終的には、これまでの大型建設事業同様、金額規模や工事内容を踏まえ、指名審議会において審議の上、決定するということとなります。

また、市内業者等につきましても、これまでも本市公共工事の発注においては、指名基準の運用基準に基づき、市内業者による施工が可能な工事は市内業者で実施するよう定め、市内業者の育成や受注機会の確保に努めてきたところでございますので、同様の措置を取っていくような形になると思います。

以上でございます。

○河村委員

御丁寧に詳しく述べていただきありがとうございます。

もちろん、市内業者を育成するというのが一番大事なんで、そうは言いながら、恐らく本体工事だけでも3億円以上の大きな工事になりますので、当然出来高といいますか、その完成後もしっかりした機能を発揮していただかなければいけないということでございますので、そういったところも考慮していただきながら、市内発注に努めていただけたらと思います。

以上です。

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」